

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 夢

## 目標達成計画

作成日：令和4年9月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 (5)	身体拘束適正化委員会をもっと充実させるように、今から準備を進めてみてはいかがでしょうか。	身体拘束についての考え方や知識の理解が出来るようになる。	年に2回の施設内研修に加え、外部で行われる研修に参加して行く。	12ヶ月
2	11 (7)	役割分担をさらに明確化できるように検討してみてもはいかがでしょうか。	業務の負担が標準化され迅速に業務が行えるようになる。責任感を持ち業務を行えるようになる。	それぞれの業務の担当を決め、責任を持って行ってもらい。情報の共有をしっかりと行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。